



あすなる薬局だより

漢方のおはなし

2016.10

漢方薬とは？

古代中国で生まれ、経験の積み重ねにより体系化され、日本に伝来し独自の発展をとげ、現代まで受け継がれてきた伝統医学のひとつです。江戸末期より西洋から「蘭方」が伝えられ、区別するために「漢方」と呼ばれるようになりました。

漢方薬は、生薬（薬草の根や茎を乾燥させたものや、動物由来のもの）を原則として2種類以上組み合わせた薬です。

漢方薬と西洋薬はどう違うの？

西洋の薬は人工的に化学合成された物質がほとんどで、その多くは1つの成分で構成されており、1つの疾患や1つの症状に薬理作用を示します。それに対して漢方薬には2種類以上の生薬で構成されているため、いろいろな病気に対応することができるのです。

漢方には副作用がない？

漢方薬は一般的に効き目がおだやかなものが多いことから、副作用がない・少ないと思われる人がいるようですが、これは大きな間違いです。薬である限り、どのような薬にも必ず効き目があるのと同時に副作用もあります。ただ、薬の種類や人によって、同じ薬を飲んでも副作用がでるのかでないのかは異なってきます。

副作用は薬を正しく服用しても起こることがありますから、薬を飲んだ後、症状が悪化したり何らかの変わった症状が現れたり、いつもと違うな？と感じた場合は中止して医師や薬剤師にご相談ください。

家族（他の人）にもあげていいですか？

漢方には同じ病気をしているも、ほてりやすい人と冷え性の人とで飲む漢方が違います。そのため自分に効果があったからと言って必ずしも他の人に効果があるとは限りません。かえって副作用がでることもあります。ひとりひとりにあった漢方を服用するために、きちんと診断してもらいましょう。

漢方は「食前」か「食間」でなくてはだめ？

食事を基準に服用する方法は、食事に合わせて服用することで飲み忘れのないように行われてきました。漢方を飲んだことのある方は、よくご飯の前（食前）かごはんごは間の間（食間）に飲むように言われた人がほとんどではないでしょうか？これは、漢方の場合、胃のなかが空になっているほうがよく吸収されると考えられたからです。しかし胃が悪くなって困るという方や飲み忘れてしまった方は食後でも差し支えありません。

お近くのあすなる薬局にご相談ください。

どこの病院・診療所の処方せんにも対応できます。（お薬によっては時間がかかることがあります）
薬・健康食品・サプリメント等についてのご相談を受け付けています。

（甲府）055-228-4024（巨摩）055-283-3050（石和）055-263-1568（武川）0551-26-3800（大月）0554-20-1301